

文化経済学

第 12 巻第 2 号 (通算第 39 号)

2015 年 9 月

特集「芸術家と労働」

- 労働者としての芸術家たち ―アートプロジェクトの現場から― 吉澤 弥生 (1)
- 芸能実演家の働き方と仕事環境
―「芸能実演家の活動と生活実態調査」から― 米屋 尚子 (6)

論文

- 日本のオーケストラの鑑賞頻度に関する研究
―ディリクレモデルの適用― 涌田 龍治 (11)
- 京都の蒔絵工房における持続可能なものづくりの在り方に関する事例研究
―伝統工芸士へのインタビューを通じて― 成田 智恵子・下出 祐太郎・来田 宣幸 (22)
- 花街芸能の伝承
―京都祇園甲部と京都北野上七軒の教育現場を中心に― 中原 逸郎 (38)

研究ノート

- アーツ・マネジメントにおける市民討議のデザイン
―長久手市「文化の家」の事例を踏まえて― 島田 善規 (51)
- 東京国立博物館における若者向けミュージアム・イベント
「博物館で野外シネマ」を事例とした鑑賞者開発の研究 関谷 泰弘 (62)

調査資料

- 創造都市のデザイン政策
―社会包摂に向けたブエノスアイレス市の取り組み― 鈴木 美和子 (76)

書評

- 枝川明敬著『文化芸術への支援の論理と実際』
東京藝術大学出版会, 2015 年 後藤 和子 (94)
- 澤村明編著『アートは地域を変えたか ―越後妻有大地の芸術祭の 13 年: 2000-2012』
慶應義塾大学出版会, 2014 年 野田 邦弘 (96)
- 萩原雅也著『創造の場から創造のまちへ―クリエイティブシティのクオリア』
水曜社, 2015 年 小林 真理 (99)
- 松本茂章著『日本の文化施設を歩く 官民協働のまちづくり』
水曜社, 2015 年 野田 邦弘 (102)
- 山岸淳子著『ドラッカーとオーケストラの組織論』
PHP 研究所, 2013 年 田中 敬文 (105)
- 福原義春編『ミュージアムが社会を変える―文化による新しいコミュニティ創り』
現代企画室, 2015 年 小泉 元宏 (107)
- 木下達文著『文化面から捉えた東日本大震災の教訓』
かもがわ出版, 2015 年 坂口 大洋 (110)
- 十名直喜編著『地域創生の産業システム―もの・ひと・まちづくりの技と文化』
水曜社, 2015 年 澤村 明 (113)
- 国連貿易開発会議 (UNCTAD) 著 (明石芳彦、中本悟、小長谷一之、久末弥生訳)
『クリエイティブ経済』ナカニシヤ出版, 2014 年 上野 信子 (116)
- 地域レポート・大会報告
- 近年の関西支部の活動について 阪本 崇 (120)
- 文化経済学会〈日本〉2015 年度年次大会シンポジウム
「五輪文化プログラムの社会的意義と役割
―ロンドン 2012 の実績と東京 2020 への展望」 友岡 邦之 (122)